

横書き：A4縦

1．使用ソフト

ワード2003

2．書式設定

横書き800字設定 注なし

25文字×32行で設定

設定方法は、書式設定方法のページを参照して下さい。

3．書体

MS明朝 14ポイント

頭注は、ページの上方にテキストボックスを設定して本文と同じ画面上で編集することができます。ページごとにコピーして使用すると便利です。

以下、見本として利用して下さい。

はじめに

白居易は、七七二年～八四六年、中唐の時代に生きた。白居易より、字の白樂天の方が分かる人も多い。白居易の詩は、目の見えない老婆に詩を読んで聞かせ、分かるまで詩を練り直したという話がある程、分かりやすいと言われている。白居易の書くものには月を詠んだものや、月が出てくるものなど、「月」という言葉が多く見られる。そして、それらの詩の多くが「秋」の詩である。そこに注目し、調べ考えてみる。

第一章 中国における月

第一節 月のイメージ

日本では、月には兎が住み、餅をついているというイメージがある。このイメージは、月面のクレーターが形作る陰影がそのような兎の姿に見えることから言われている。

月の中に兎がいるというイメージを持つ国は、日本の他にインド、内陸アジア、南アメリカ、中央アメリカ、北アメリカ先住民などと言われている。人間の顔や、水を汲む人の姿、機織りの女、木の枝にしがみついた娘の姿、太陽が月を殴った痕であるとか、月の内臓であるという国もある。

中国でも月の中に兎がいるという考えがあり、『楚辞』の第三巻「天問」に、そのことについて書かれている箇所がある。

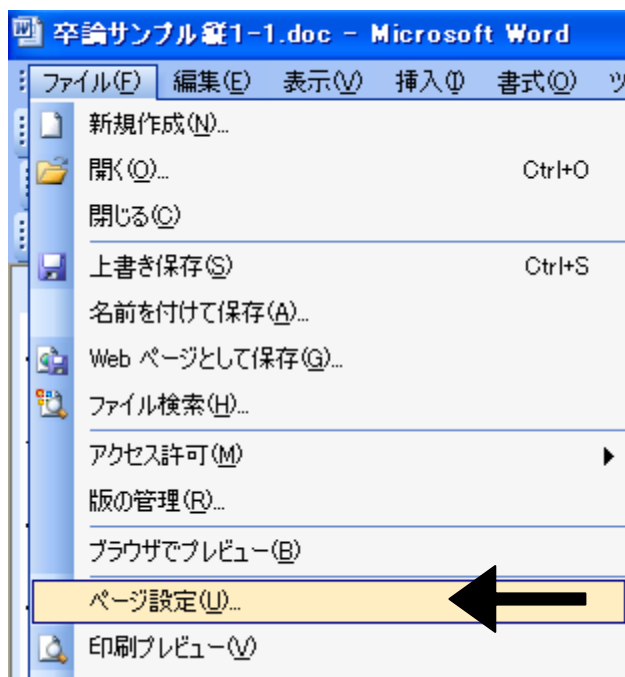
夜光何徳，死則又育。

厥利維何，而顧兎在腹。

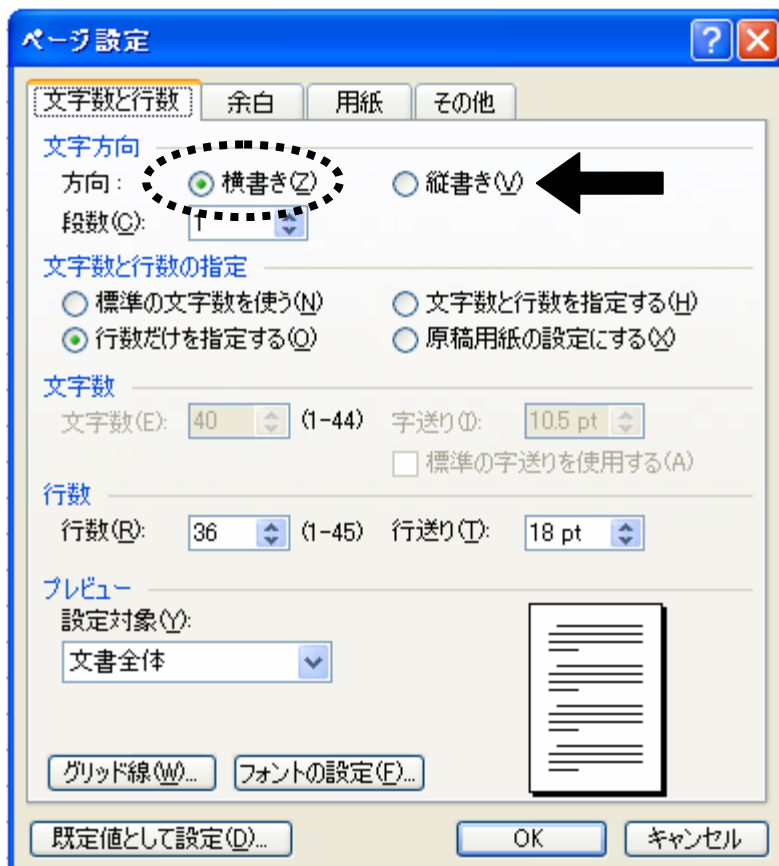
これは、月に対する疑問を書いている部分で、月は何故欠けては満ちるのか、そして、何故腹の中に兎がいるのかと書いている。

Word 2003 **横書き** 800字書式設定方法

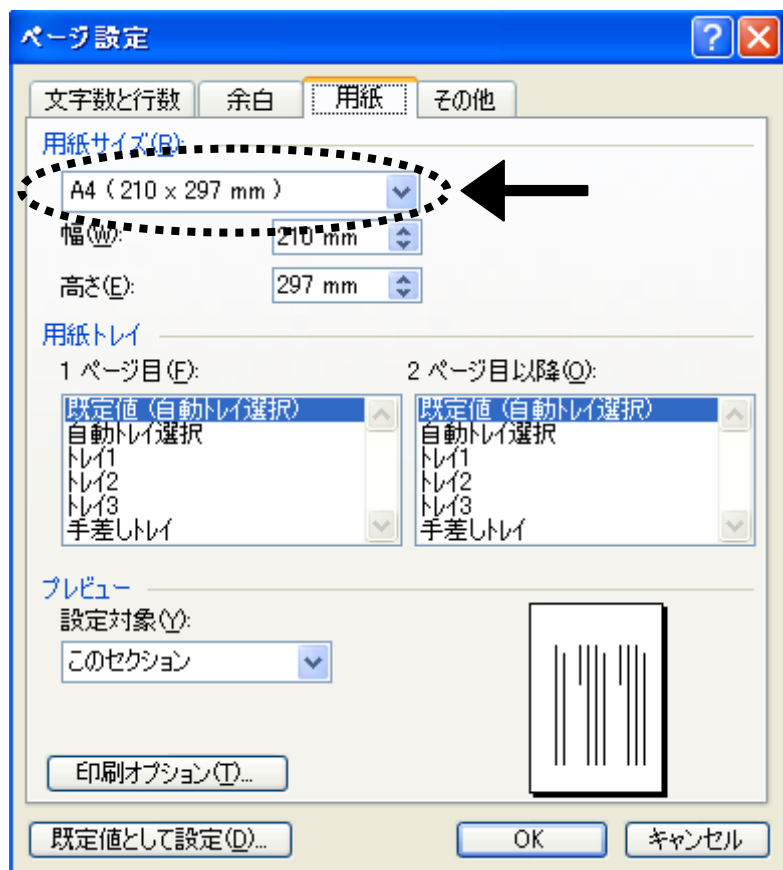
1. 書式設定は、メニューバーの<ファイル>から<ページ設定>を選択する。



2. 文字数と行数のタグをクリックし、文字方向<横書き(Z)>にチェックを入れる。
文字数と行数の指定は後で行うので次に進みます。



3. 用紙のタグをクリックして用紙サイズ(R)のバーで下バーを押してA4サイズを選択する。

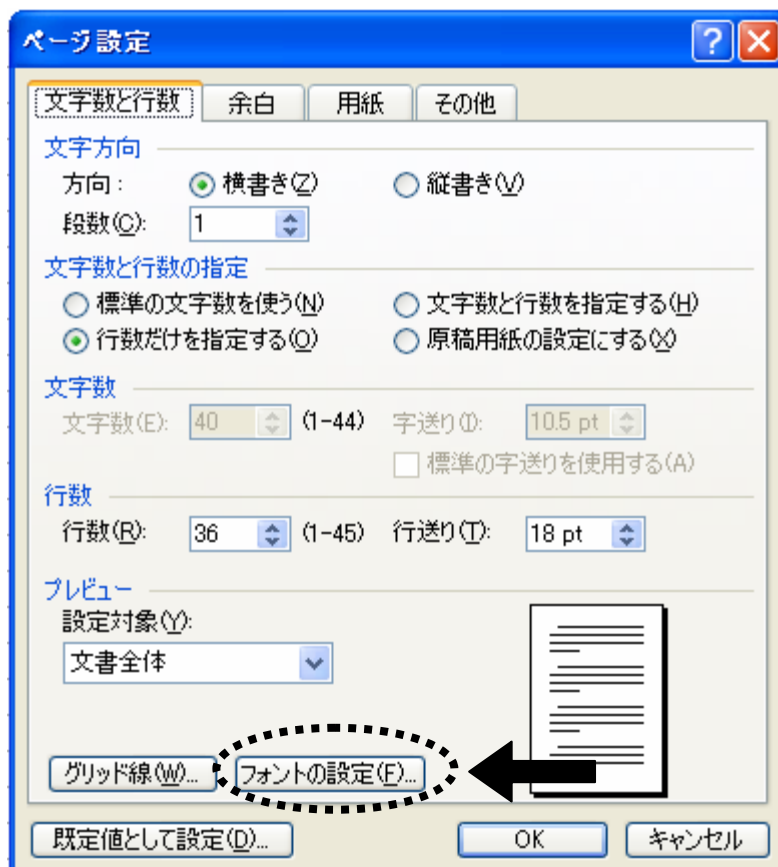


4. 余白のタグをクリックして、まず印刷の向きを縦に設定した後に、下記の余白の数字を設定します。

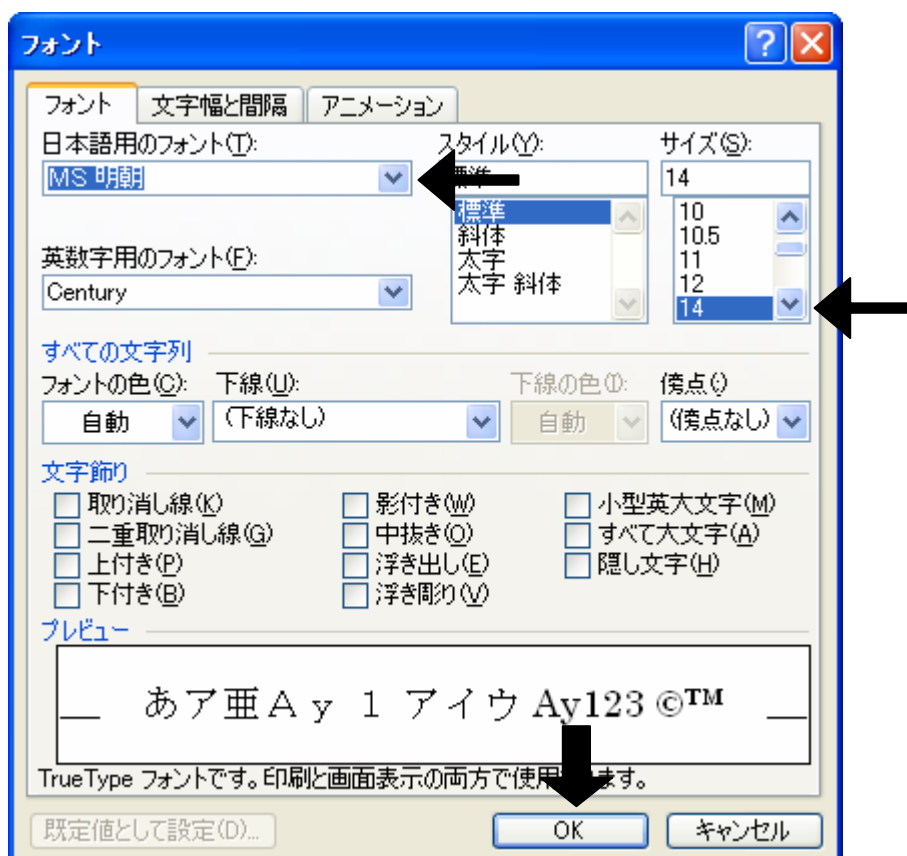
《上30mm 下35mm 左35mm 右30mm とじしろ0mm》



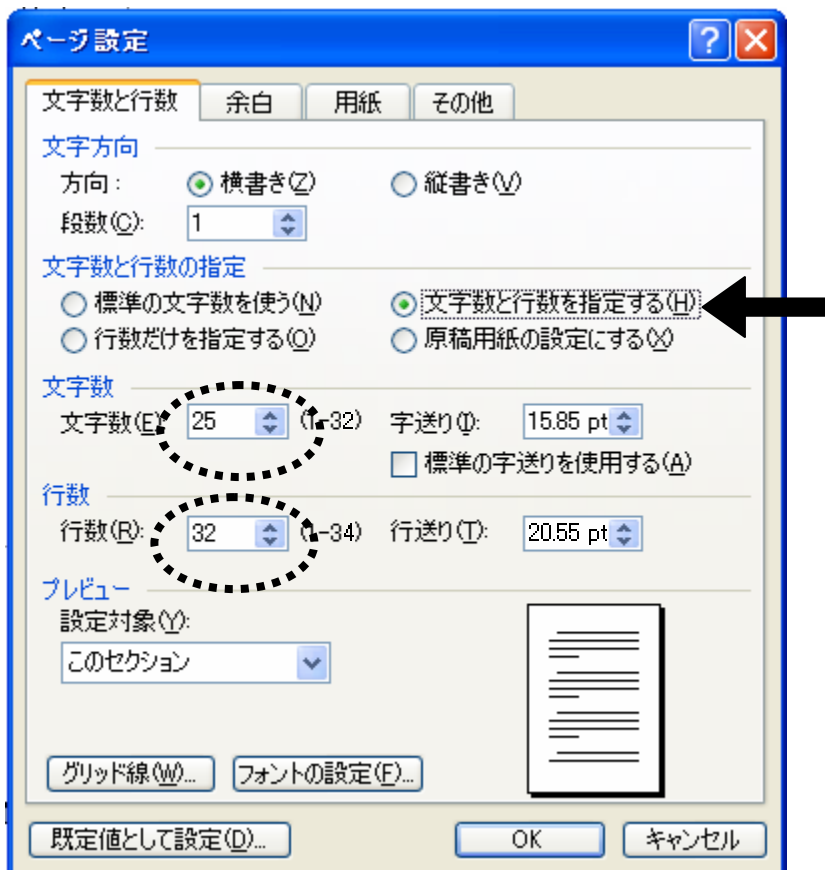
5. 文字数と行数のタブをクリックして、フォントの設定(F)のボタンをクリックする。



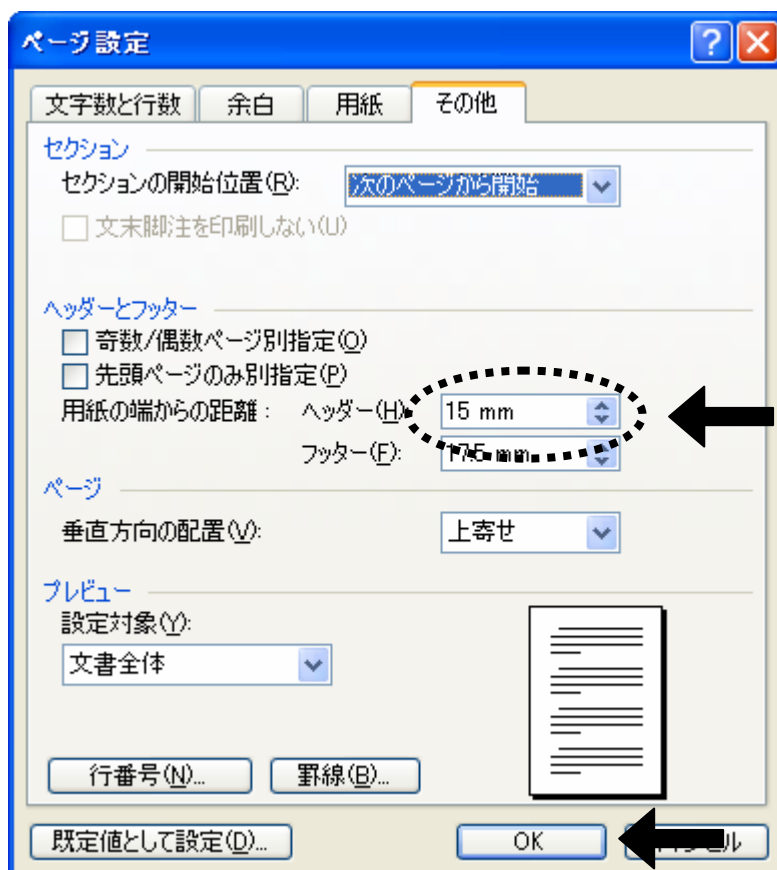
6. 日本語用フォント(T)で下 ーを押して<MS明朝>を選択する。サイズ(S)の下 ーで<14>へ変更する。設定が終わったら<OK>ボタンをクリックする。



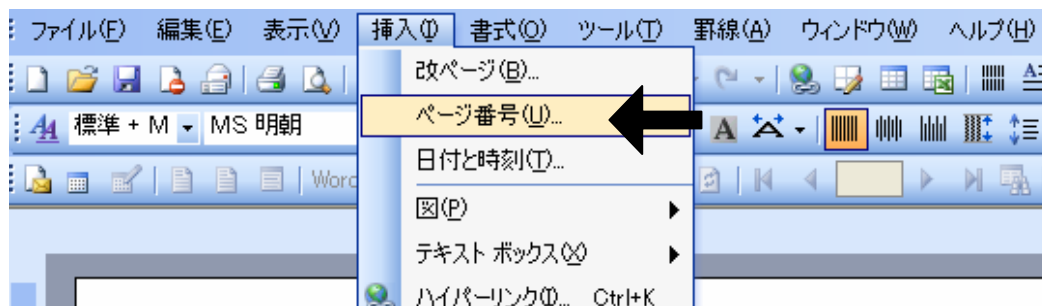
7. 文字数と行数のタグに戻り、文字数と行数を指定する(H)にチェックを入れて、文字数(E)を<25>に設定し、行数を<32>に設定する。



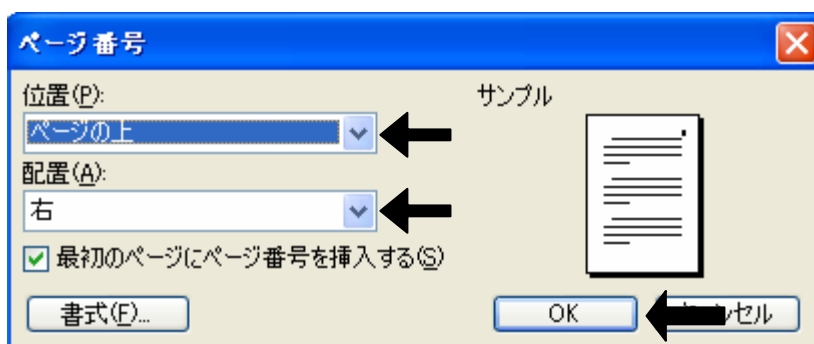
8. その他のタグをクリックして、ヘッダーとフッターの用紙の端からの距離をヘッダー<15 mm>とし、<OK>をクリックする。



9. ページの挿入の設定をします。メニューバーの挿入(I)から <ページ番号> を選択する。



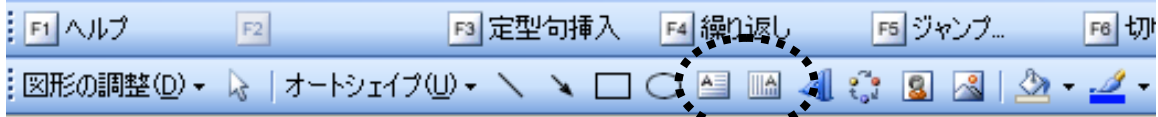
10. 位置(P)で <ページの上> に設定し、配置(A)で <右> に設定し、 <OK> ボタンを押して終了する。



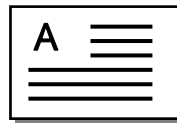
テキストボックスの設定について

【注などを本文中に入れる場合に使用する。】

1. オートシェイプでテキストボックスを選択して使用する。



<拡大>

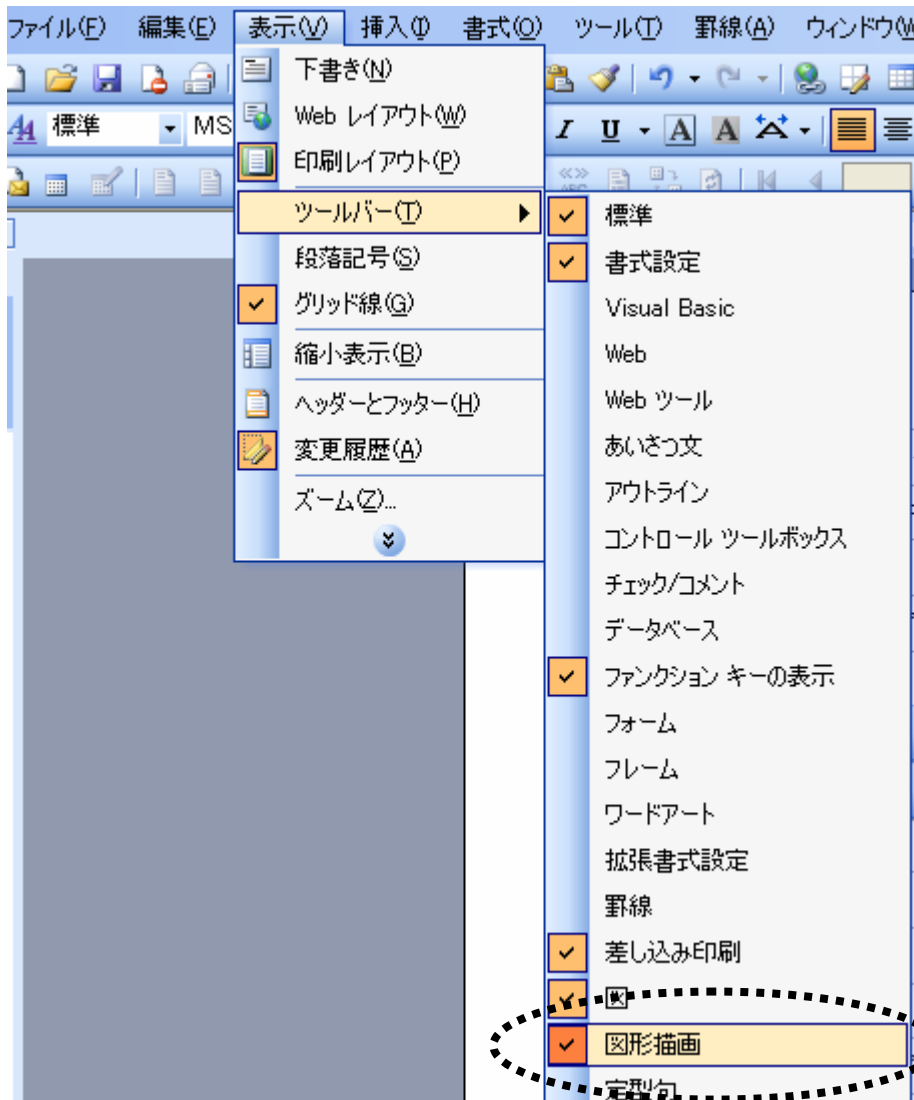


横書テキストボックス

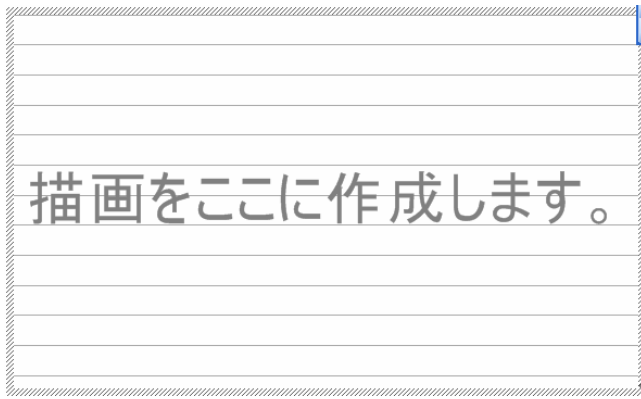


縦書テキストボックス

オートシェイプはメニューバーの<表示> - <ツールバー> - <図形描画>を選択すると画面下に表示される。

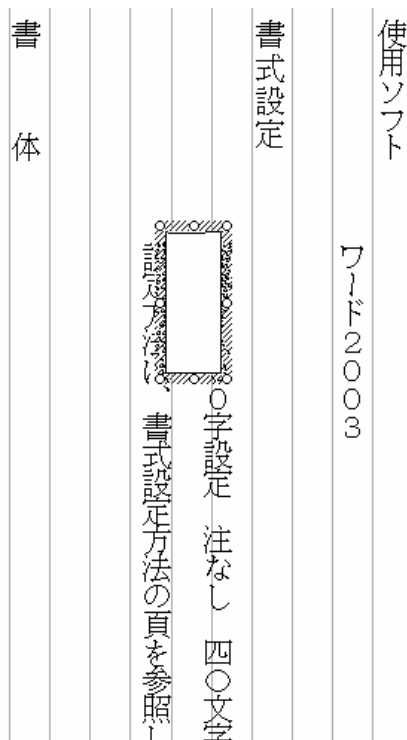


2. 描画をここに作成します。の枠が表示されるので Delete キー を押し枠を消す。

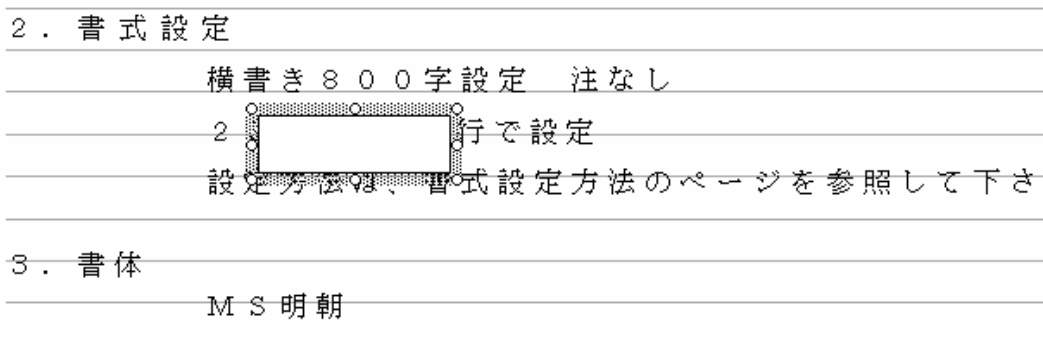



3. ポインタが十字になり本文中の文字を配置したい場所でドラッグするとテキストボックスが作成される。細かい位置合わせは後です。

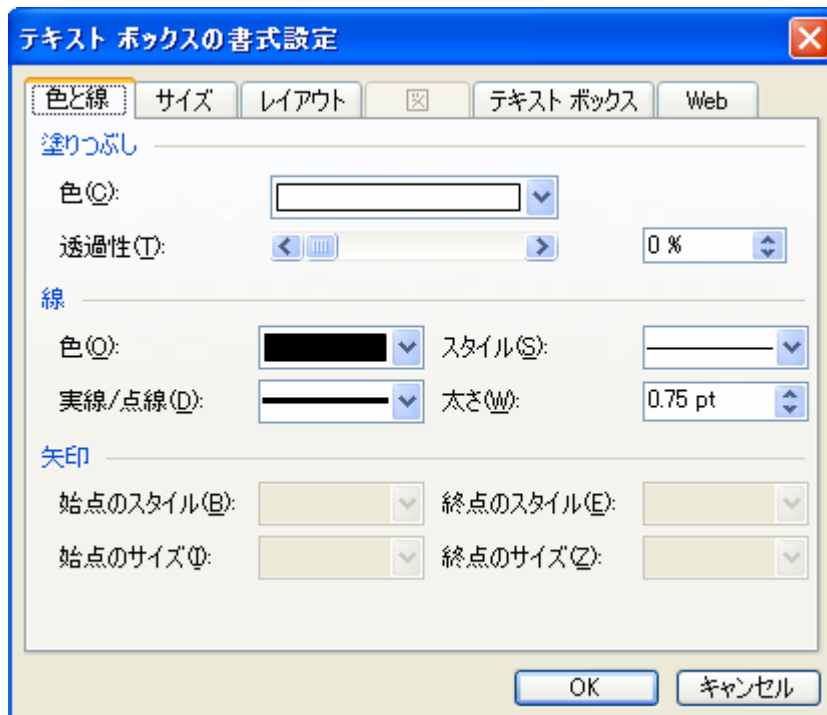
【縦書きテキストボックス】



【横書きテキストボックス】



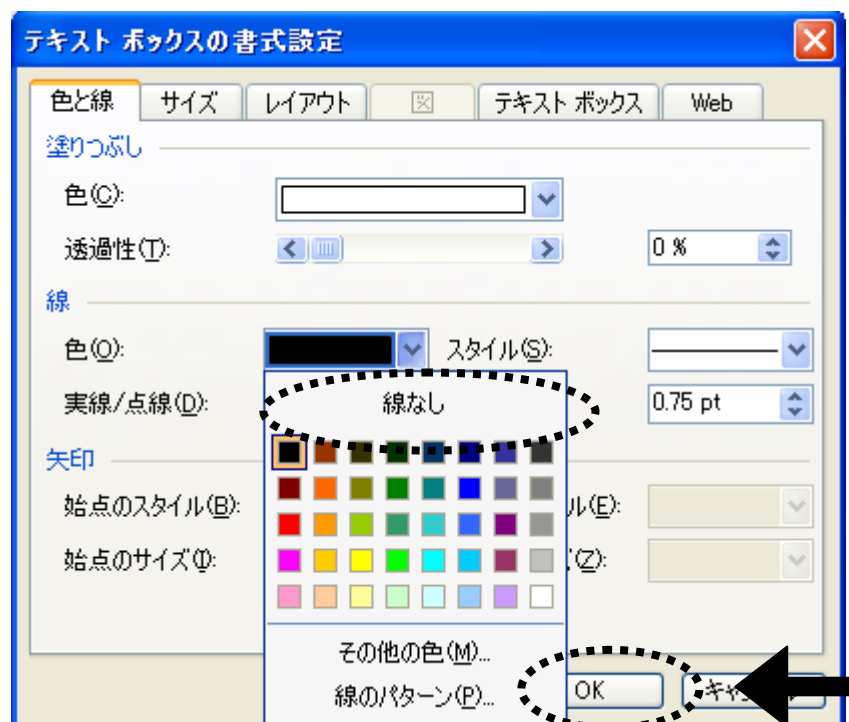
4. テキストボックス上にポインタを合わせ、十字矢印()になるときにダブルクリックをするとテキストボックスの書式設定画面が現れる。



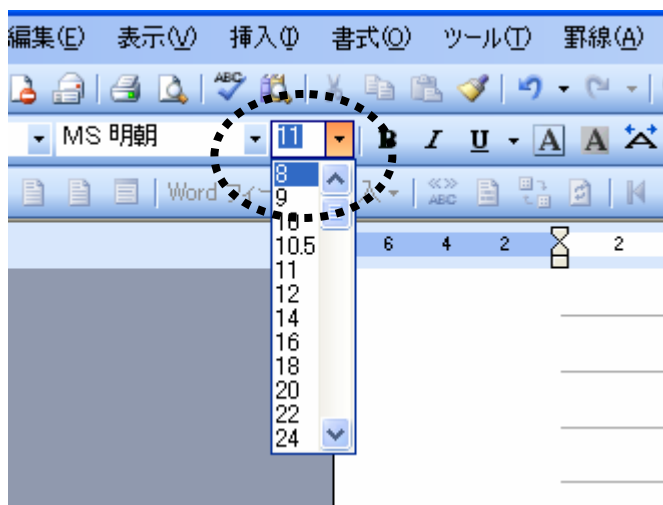
5. テキストボックスのタグをクリックして、テキストボックスと文字列の間隔をすべて < 0 mm > に設定する。





6. 色と線のタグをクリックし、色は<塗りつぶしなし>、線は<線なし>を選択し<OK>をクリックする。

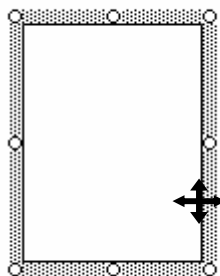


7. ツールバーのフォントサイズの下 ボーを押して < 8 > を選択し、テキストボックス内に文字を入れる。



8. 細かい位置合わせは、テキストボックスの端にポインタを合わせ、十字矢印 () になるときにドラックで移動、テキストボックスの端の 部分にポインタを合わせ矢印 () で大きさの変更が出来ます。

【 移 動 】



【 サイズの変更 】

